

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	美ヶ原高原 ブランド化推進事業
事業主体 (連絡先)	美ヶ原観光連盟 (事務局 電話 0263-34-8307)
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	623,160円 (うち支援金: 467,000円)

事業内容

美ヶ原高原の観光客増加に繋がる新たな魅力の発信と質を高めることを目的に以下の事業を実施しました。

- 1 星空観望イベント「星空さんぽ」の開催
6月1日(土)美ヶ原高原美術館屋外展示場の一部を使用して、スタンプラリーをしながら、途中5カ所に設置した望遠鏡及び星空案内人の説明を聞きながらの星空観望
- 2 星空観望イベント「親子で星空を見てみよう!」の開催
8月10日(土)美ヶ原自然保護センター及び駐車場で星景写真家を講師として、親子向けの室内プログラム(星空講座)、屋外プログラム(星空観望)を実施
- 3 ガイドスキルアップ事業
 - (1) パークボランティア研修会の実施
6月9日(日)東御市湯の丸高原・池の平湿原視察
 - (2) ガイドマニュアル(冊子)の作成
 - (3) ガイド備品(記録用カメラ)の整備



【星空さんぽ】



【親子で星空を見てみよう!】



【パークボランティア研修会】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 1 星の専門家による星空イベントを実施したことで、参加者に対して美ヶ原高原の星空を新たな魅力として発信することができ、認知度が向上した。

【目標・ねらい】

- ① 新たな魅力の発信
- ② ブランド化の推進
- ③ 観光の質の向上
- ④ 観光客の増加

- 2 星空さんぽ事業と別に新規星空事業を実施することで、屋外開催の実施確率を高めるとともに、夏休み期間中の親子を対象とすることで、事業の差別化を図りながら美ヶ原高原と星空の認知度向上に寄与した。
- 3 研修会やマニュアル作成、ガイド備品を整備したことで、ガイドスキルの向上が図られ、自然観察会等に参加した方（観光客・近隣市町住民）の来訪喚起の契機となった。

※自己評価【B】

【理由】

美ヶ原高原の魅力発信として、「星空」×「夜の美ヶ原高原」を多くの方に親しんでもらい、また、ガイドスキルアップに資する研修・備品整備等により、着実に美ヶ原高原を訪れた方の来訪喚起（リピーター）に繋がっている。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

星空を新たな魅力として今後も継続して発信していくため、星空観望イベントの継続することで「美ヶ原高原＝星空」の認知度の向上、また、「車で気軽に来れる」・「アウトドア初心者優しい山、高原」として広報することで、ライトユーザー層の来訪に繋げるよう取り組んでいく。

ガイドについては研修会や勉強会の実施により、着実にスキルアップしているため、今後も継続して取り組むとともに、ガイドの機会を創出するよう夏季期間に実施しているガイドウォークの開催期間等の充実を目指していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある